

彼は、神には人を死者の中からよみがえらせることもできる、と考えました。
それで彼は、死者の中からイサクを取り戻したのです。これは型です。

ヘブル人への手紙 11章 19節

アブラハムは、「信仰の父」と呼ばれています。それは信仰の模範ということですが、アブラハムは75歳の時、創世記12章で、「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。」と語られ、アブラハムはそのことばを信じ、そのことばに従って、カナンの地に行くのです。これが、アブラハムが「信仰の父」と呼ばれる一番のポイントなのです。

そのとき75歳の彼には子供がいまませんでした。神様は、創世記15章でアブラハムを連れ出します。そして「天を見上げなさい。」と言われ、満天の星空を見せて「あなたの子孫はこうになる。」と言われます。彼は、それを信じたのです。そして「主はそれを彼の義と認められた。」と書いてあります。これが二つ目のポイントです。しかし、ずっと子どもができないのです。ですが神様は「サラから与えられる子が、あなたの約束の子だ」と言われるのです。そして天使が、アブラハムが99歳の時に、ふたりの所に來るのです。天使が来て「来年の今ごろサラに男の子を与える」と語り、ところが、アブラハムもサラも笑うのです。何故かというと、サラは普通の女にあることが、すでに止まっていたからです。でも天使は「主に不可能なことがあるか。わたしは来年の今ごろ、定めの際に、あなたの所に戻ってくる。そのとき、サラには男の子ができています。」と語り、本当にその一年後の100歳と90歳の時に、アブラハムにイサクが生まれます。神様は真実で、約束したことを変えられないのです。

そして創世記の22章1節に「神はアブラハムを試練に合わせられた。」とあり、2節には「あなたの子、あなたの愛しているひとり子イサクを連れて、モリヤの地に行きなさい。そしてわたしがあなたに示す一つの山の上で、全焼のいけにえとしてイサクをわたしにささげなさい。」とあります。全焼のいけにえとは、献身を意味します。分かりやすく言うと、丸焼きです。これは十戒に反するのです。でも確かに神が語られたのです。

22章3節を見てみると、「翌朝早く、アブラハムはろばに鞍をつけ、ふたりの若いものと息子イサクとを一緒に連れて行った。」とあります。神に従う秘訣は、すぐに従うことです。ただし新約時代の今は、本当に神様かどうか、吟味しないといけません。祈って確かに神だとわかってすぐに従う時、従えるのです。

そしていよいよ到着して、祭壇を築いてたきぎを並べるのです。ヘブル11章19節に「彼は、神には人を死者の中からよみがえらせることもできる、と考えました。それで彼は、死者の中からイサクを取り戻したのです。」とあります。アブラハムは灰の中からも、神はイサクを返して下さると、信じていたのです。旧約ですが彼には「復活の信仰」があったのです。

創世記22章9節にあるように、イサクは黙って縛られます。何と従順で、お父さんに対する信頼があるのでしょうか。アブラハムはイサクに刀を振り上げました。すると天使が待ちなさいと止め、「あなたの手を、その子に下してはならない。その子に何もしてはならない。今、わたしは、あなたが神を恐れることがよくわかった。あなたは、自分の子、自分のひとり子でさえ惜しまないでわたしにささげた。」と言って、全焼の羊をちゃんと用意して下さったのです。「主の山の上には備えがある」アドナイ・イルエ、主、備えたまう。本当に神に捧げてきたら、神は全部備えて下さるのです。

アブラハムはイサクをささげました。そして、この子から子孫が生まれます。神は絶対に約束を破られないのです。今、アブラハムは、約束された通り「国々の父」となっています。アブラハムという名前は世界中にあります。まさに、約束された通りなのです。神様はそういうお方なのです。ですから、主に導かれた時、喜んでささげましょう。神は必ず返して下さいます。それを知ってほしいと思います。

文責：工藤オリブ 修正加筆イザヤ木原真

お祈りの課題 Prayer Request

- ①すでに与えられた120名の働き人が遣わされてくるように。そしてさらに3000名の弟子が与えられるように。
- ②礼拝のため（賛美・御言葉・臨在等）・すべての礼拝に、10月中に50名集うように。すべてのオンライン礼拝がうなぎ上りになってくるように。
- ③インターネットの働きのため。まず一万名を超えるオンライン登録者・チャンネル登録者が与えられるように（↑聖書ってこんなに面白い・ラジオ等）
- ④2025/2/5（水）の殉教聖会と日本二十六聖人記念集會に1000人以上の方が導かれているように。宣伝動画のため。
- ⑤御霊の賜物の働き、特に預言といやしのため。山田順子姉妹・佐久間ご夫妻・木原ヨハネ副牧師のため。ミニストーリーを通して救いと癒し、奇跡が次々に現れてくるように。
- ⑥賛美隊がたち、賛美の働きが大きく進んで行くように。（路上ライブ、コンサート、礼拝会衆賛美）
- ⑦カトリック宣教、新会堂と永遠の家が速やかに与えられるように。九州（10/23鹿児島・熊本オンライン、26宮崎一えびの）の各教会のため。

●ファミリー会員登録は、
こちらから



長崎エルサレム教会の正会員の方は、
会堂に来られる方も、オンラインの方も登録をお願い致します！

〒852-8116 長崎市平和町 5-6-2F Tel.095-843-3178 Fax.095-843-3128

主任牧師：イエス・キリスト

n.shimobe@gmail.com

牧師：イザヤ木原真・純子・山本節子・坂井一美・JOY 木村・シオン野見山・デボラ大内

